

お客様各位

2024年2月7日

ミヤマ株式会社

旧ディスプレイユニットの画面表示仕様変更のお知らせ

日頃より弊社エコドライブナビゲーションシステム MHS-03DT をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび MHS-03DT の旧モニター製品について、画面表示の一部仕様変更を行いました。具体的な内容については下記をご確認ください。

変更項目

- ①連続運転時間(4時間以内)をドライバーが画面で確認できるよう表示を追加
令和6年4月より施行される、「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」(改善基準告示)の改正により、労働時間や休憩・休息時間の労務管理が変更され、運行管理者だけでなくドライバーも運転時間を意識して時間を守る必要がでてきます。
- ②上記の連続運転時間について、休憩によるリセット方法を2種類から選択可能に変更
 - ・10分以上の停車でリセット(従来の仕様)
 - ・30分以上の停車または、10分以上の停車を複数回の合計で30分以上(改善基準告示に準拠)
- ③勤務中の休憩時間の合計値を画面に表示
(上記の連続運転時間リセットに関連して、ドライバー様が休憩時間を確認しやすくなります)
- ④MODE ボタンから積卸や待機や休憩などを選択した際に、経過時間をリアルタイム表示
(積卸にかかる時間や、待機でロスした時間、休憩が必要時間取れたかなど、ドライバー様が把握できます)
- ⑤表示される文字のサイズを大きくし、従来より読みやすく変更
(ドライバー様の高齢化により文字が見えにくいという声を多く頂きました)

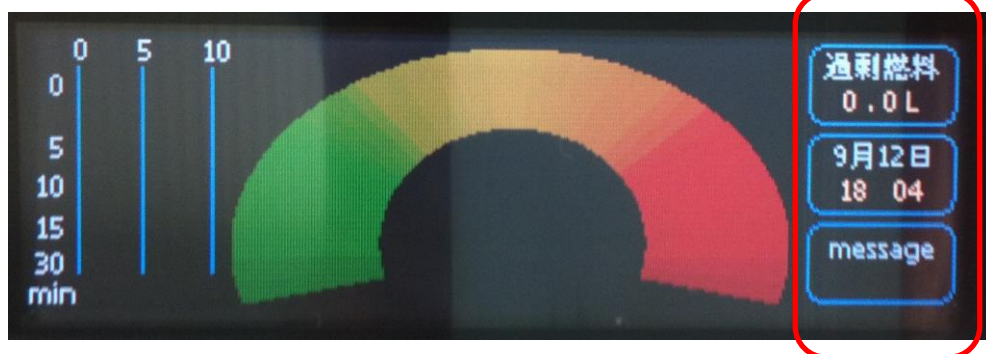
変更後の画面イメージについては次ページより詳細を記載してあります。

車載機のアップデートは弊社よりリモートで行い、費用はかかりません。

内容をご確認頂き、アップデートをご希望の場合は弊社までご連絡をお願いいたします。

以上

変更項目 ①②③⑤



従来



変更後

A 通常は過剰燃料を表示し、連続運転時間が3時間40分を超えたら「連続運転」の表示に切り替わり、運転時間をカウントアップしていきます。

連続運転時間のリセットは2種類の設定が可能

- 1) 10分以上の停車 (従来の方)
 - 2) 30分以上の停車か、10分以上の停車を複数で合計30分以上(改善基準告示に準拠)
- 連続運転時間がリセットされると、過剰燃料の表示に戻ります。



B 記録開始からの休憩時間の合計を表示

C 日時を表示(2段目から3段目へ移動)

通信中になると通信マーク表示に切り替わります

メッセージを受信するとメールマーク表示に切り替わります

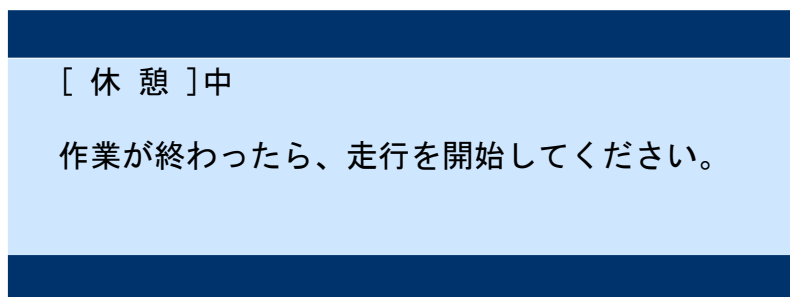
メッセージが既読になると日時表示に戻ります



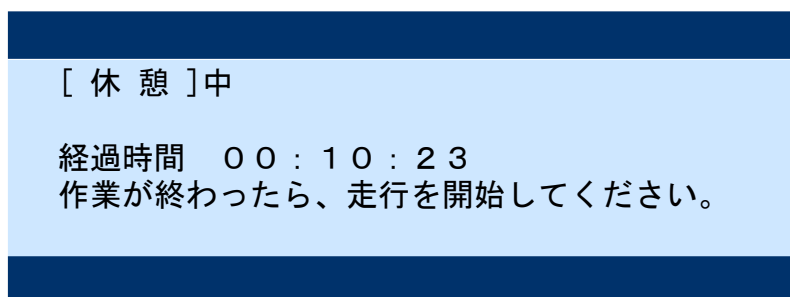
変更項目 ④

作業選択画面から休憩選択後、経過時間を表示します。

休憩中



従来



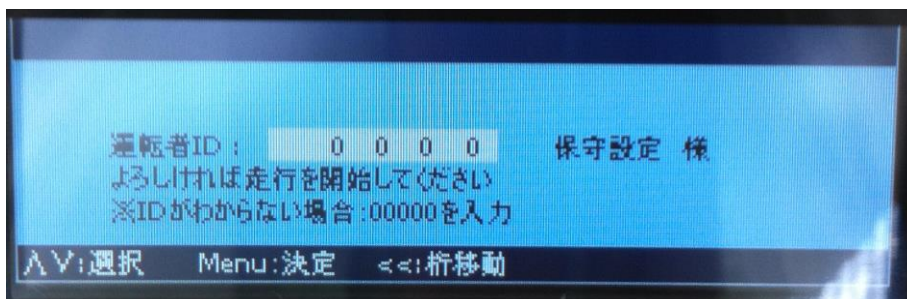
変更後

他の作業(積卸、待機、フェリー、その他)についても経過時間の表示を追加します。

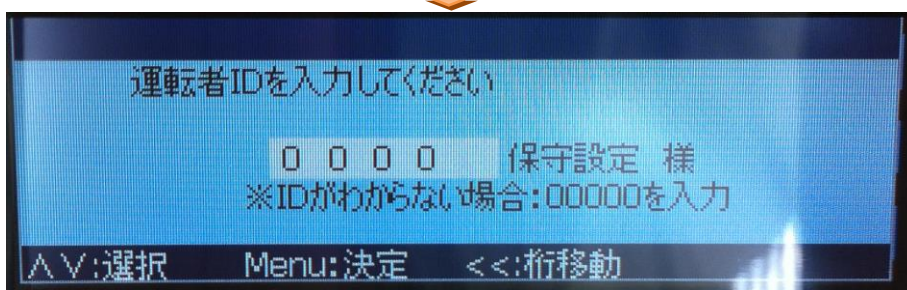
変更項目 ⑤

全ての画面で表示文字サイズを大きくします。(以下は一例)

運転者ID画面



従来

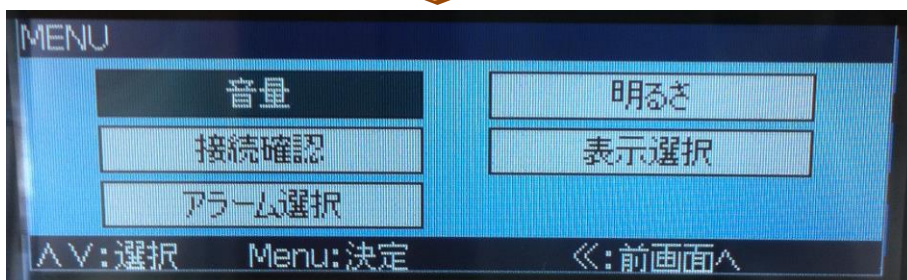


変更後

メニュー画面(各メニューごとの画面も変更)



従来



変更後